

平成 24 年 1 月 25 日

各 位

株式会社 フレンテ

上場会社名
代表者 代表取締役社長 小池 孝
(コード番号 2226)
問合せ責任者 常務取締役グループ管理管掌 藤原 潤也
(TEL 03-3979-2112)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年10月28日の決算短信において公表いたしました平成24年6月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想、並びに平成23年8月12日の決算短信において公表いたしました平成24年6月期第2四半期累計期間及び通期の個別業績予想を修正いたします。

記

1. 平成24年6月期連結業績予想数値

(1) 平成24年6月期 第2四半期連結累計期間 連結業績予想の修正

(平成23年7月1日～平成23年12月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	16,270	30	30	0	円銭 0.00
今回修正予想 (B)	15,516	△222	△197	△178	△47.12
増減額 (B－A)	△754	△252	△227	△178	－
増減率 (%)	△4.6	－	－	－	－
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年6月期第2四半期)	16,594	142	165	118	31.29

(2) 平成24年6月期 通期 連結業績予想の修正

(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	33,800	320	320	130	円銭 34.32
今回修正予想 (B)	31,700	170	200	0	0.00
増減額 (B－A)	△2,100	△150	△120	△130	－
増減率 (%)	△6.2	△46.9	△37.5	－	－
(ご参考)前期実績 (平成23年6月期)	33,547	519	570	321	84.88

2. 平成24年6月期個別業績予想数値

(1)平成24年6月期 第2四半期累計期間 個別業績予想数値の修正

(平成23年7月1日～平成23年12月31日)

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	870	270	320	320	円銭 84.48
今回修正予想 (B)	867	310	362	287	75.77
増 減 額 (B－A)	△3	40	42	△33	－
増 減 率 (%)	△0.3	14.8	13.1	△10.3	－
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年6月期第2四半期)	899	283	331	331	87.45

(2)平成24年6月期 通期 個別業績予想数値の修正

(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	1,380	230	330	360	円銭 95.04
今回修正予想 (B)	1,390	270	370	280	73.92
増 減 額 (B－A)	10	40	40	△80	－
増 減 率 (%)	0.7	17.4	12.1	△22.2	－
(ご参考)前期実績 (平成23年6月期)	1,454	294	389	341	90.14

(修正の理由)

第2四半期会計期間における経営環境は、先行きの不透明感が益々強まる状況の下、引き続き消費が低迷し、大変厳しいものとなりました。

このような環境の下、スナック事業につきましては、『コイケヤポテトチップス50周年記念キャンペーン』に合わせた「50周年記念商品」の投入、『仮面ライダーキャンペーン』による企画製品の展開、更に新商材「ワッフルカット」の導入など独自性ある商品政策をとってまいりました。しかしながら、売上高につきましては、販売条件の悪化や市場競争の激化により計画を下回る結果となりました。

また、タブレット事業につきましては、既存のタブレット菓子が低迷するなか、新たなカテゴリーである乳酸菌LS1を配合した健康系タブレット「スーパークリッシュ」が大きく伸張したものの、当初の計画を下回る結果となりました。

利益面では、広告宣伝費等の販売費を削減し一定の効果はありましたが、売上高の未達に伴う利益の減少を吸収するには至らない見通しとなりました。

以上により、第2四半期累計期間における業績予想を、上記の通り修正することとします。

通期業績予想につきましては、第3四半期以降も売上高は市場環境の悪化など、引き続き厳しいものと予測しております。このような環境下において、製造原価の引下げや販売費及び一般管理費の削減を行なっておりますが、最近の業績動向を踏まえ売上高、利益とも下方修正いたします。

なお、業績予想には法人税率引下げに関する法律が公布（平成23年12月2日）されたことに伴う、繰延税金資産の一部取崩しを織り込んでおります。

※上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な不確定要素により、実際の業績と異なる場合がありますのでご了承ください。

以 上